

# 「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」の改定案（第2期計画）について

## 1 改定の視点

### ◆3つの「新たな視点」を反映

- ① 「グローバル化」に対応した経営基盤の確立及び競争力の強化
- ② 「輸出戦略」や「6次産業化」など、農林水産業に係る「新成長分野」を強化
- ③ 震災を契機とした「減災・防災対策」の強化

## 2 改定の概要

### ◆長期ビジョン編（目標年度2025年）

- 「国内外の販売戦略」や「担い手育成」、「6次産業化」、「自然災害対策」などについて、追加・修正を実施

### ◆行動計画編（計画期間 H25～28）

#### ◇新たな「施策の柱」の構築

- ① 農・林・水産業の分野ごとにわかりやすく柱立て
- ② また、これからの農林水産業を担う「人材育成」を戦略的に進めるため柱立て
- ③ さらに、各分野に共通するテーマとして、「新成長ビジネス」、「農山漁村」、「災害」の3分野を加え、7本の施策の柱を構築

#### ◇主な施策

<b>I</b> 競争力ある強い農業の実現	(行動目標数 64 うち新規 15)
○食料自給率(生産額ベース)	② 133% → ② 155%
○野菜の作付面積拡大(累計)	③ — → ③ 1,000ha
<b>II</b> 次世代林業の展開	(行動目標数 28 うち新規 6)
○県産材生産量	② 24万m <sup>3</sup> → ② 34万m <sup>3</sup>
○県産材自給率	② 49% → ② 61%
<b>III</b> 活力ある水産業の再生	(行動目標数 14 うち新規 6)
○養殖わかめ生産量	② 6,842t → ② 10,000t
○藻場造成箇所数(累計)	② 12箇所 → ② 20箇所
<b>IV</b> 新成長ビジネスの展開	(行動目標数 35 うち新規 16)
○6次産業化による商品開発事業数(累計)	② 16件 → ② 60件
○農林水産物等輸出金額	② 9,000万円 → ② 3億円
<b>V</b> 次代を担う人材の育成	(行動目標数 23 うち新規 8)
○新規就農者数(累計)	② 599人 → ② 1,200人
○アグリ・リテラシー入学者数(累計)	② — → ② 120人
<b>VI</b> 豊かな農山漁村の創造	(行動目標数 50 うち新規 21)
○再生可能エネルギーの導入地区数(累計)	② — → ② 10地区
○野生鳥獣による農作物被害額	② 129百万円 → ② 25%削減
<b>VII</b> 災害に強い農林水産業の確立	(行動目標数 26 うち新規 18)
○「津波・塩害対策農業版BCP」策定・実践	② — → ② 策定
○津波浸水区域、中央構造線沿いにおける地籍調査の面積	② 104km <sup>2</sup> → ② 166km <sup>2</sup>

#### ◇「目標項目」の見直し及び「新規目標項目」の追加設定

- 現計画の「200項目」の目標を見直し整理した上で、新規目標を追加

現計画 200項目



次期計画(案) 240項目

## 3 パブリックコメント結果

- ◆実施期間 平成24年11月12日から12月12日まで
- ◆コメント数 12人から計52件のコメント
- ◆計画への反映
  - 計画へ反映 . . . 39件
  - 計画推進の参考 . . . 13件